

県民の怒りが工事中断に

辺野古埋め立て承認撤回

沖縄県 翁長氏の思い受け適正判断

沖縄県は8月31日、辺野古の米軍新基地建設に関する仲井真弘多前知事による埋め立て承認を撤回。これにより埋め立て工事は中断。県民の怒りが撤回につながりました。

軟弱地盤が判明

撤回は翁長知事が生前に表明していたもの。県は行政手続きとして適正に行つたとしています。撤回理由は△国が県との約束を反古にして工事を強行しその後も是正しない△予定地に軟弱地盤や活断層の存在が承認後に判明したな



沖縄県名護市辺野古沿岸

ど。中でも軟弱地盤は、埋め立て工事そのものが不可能になるほど重大なもの。防衛局はその存在を2年以上前に把握しておきながら、最近までひた隠しにしていました。

玉城デニー候補は「県の判断を強く支持」と表明、佐喜眞淳候補は賛否を明らかにしない無責任さです。

参議院比例代表は**日本共産党**と政党名で個人名でも投票できます

「全国はひとつ」参院比例代表で7議席をめざします



仁比 そうへい

九州・沖縄選
議院議員



山下よしき

奈良・和歌山選
議院議員



井上さとし

大阪・兵庫・滋賀選
議院議員



しいばかずゆき

東海・北陸・信越
議院議員



小池 晃

東京選
議院議員



梅村さえこ

南関東選
議院議員



紙 智子

北関東選
議院議員

沖縄の未来と日本の民主主義がかかる

自・公・維候補と対決

翁長雄志知事の死去に伴う沖縄県知事選は翁長氏の遺志を継ぐ「オール沖縄」の候補・玉城デニー氏と安倍政権と自・公・維新が全面支援する佐喜眞淳氏(前宜野湾市長)との一騎打ちです。辺野古の米軍新基地建設が最大争点。

知事選13日告示30日投票

玉城を勝利を



玉城デニー候補
[しんぶん赤旗]提供

玉城氏は新基地阻止の決意を示し、翁長氏が進めてきた沖縄の経済振興、県民の暮らし向上の施策をさらに前進させると強調しています。

安倍政権は県民が何度も示してきた「新基地ノー」の民意を踏みにじり、建設工事を強行してきました。沖縄の

未来、日本の民主主義がかかる選挙です。日本共産党は「オール沖縄」の一員として玉城氏勝利へ全力を挙げます。

日本共産党

制度解説
2019年7月
参院選投票方法

▶比例代表は「日本共産党」
政党名を書きます。個人名でも投票できます。
▶選挙区は「候補者の名前」

JCP Supporter
JCP サポーター制度
HPからどなたでも登録できます

近畿民報

2018年9月 No.2(第337号)
発行／日本共産党国會議員団
近畿ブロック事務所

Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。